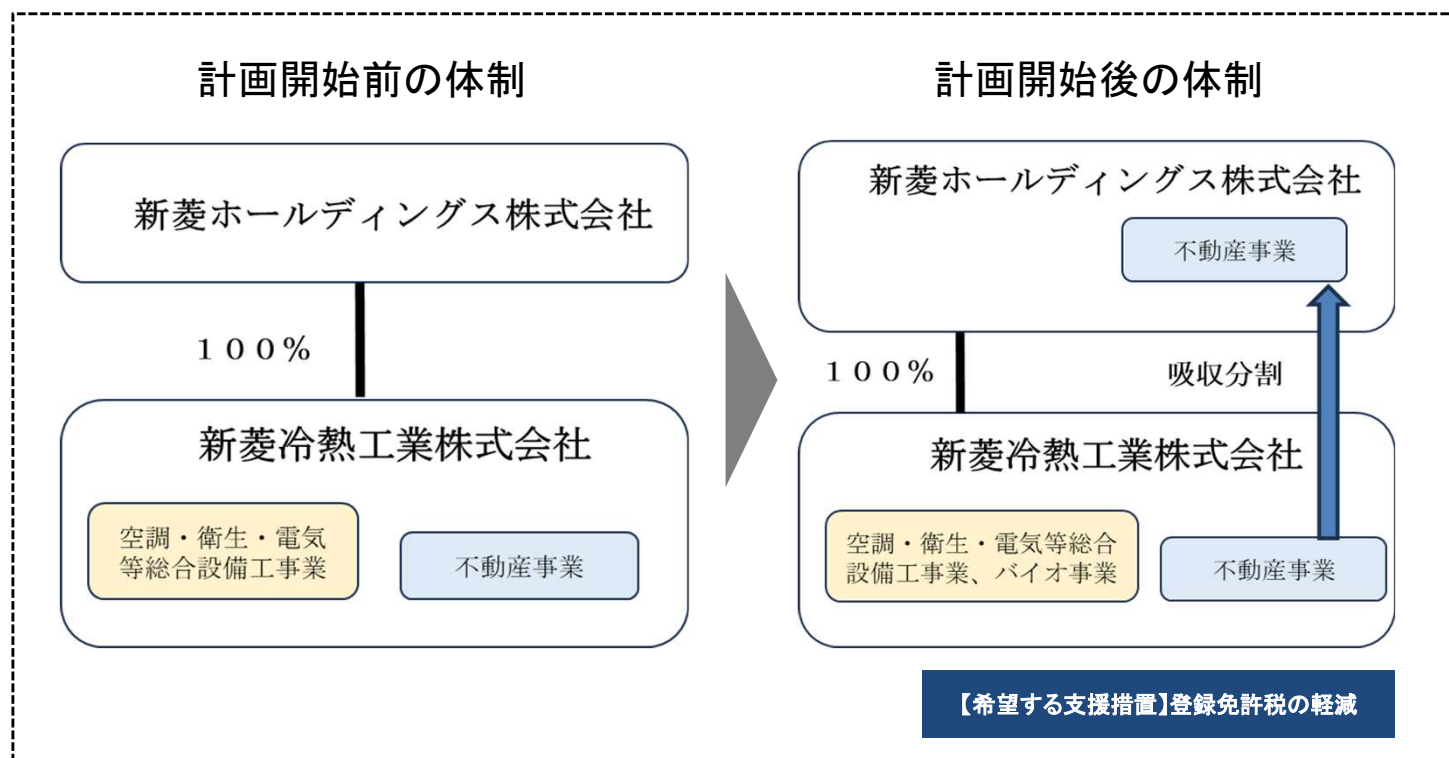


新菱ホールディングス株式会社の 「事業再編計画」のポイント

新菱冷熱が国内に保有する不動産および不動産事業を新菱ホールディングスに移転し、同社の事業の安定性を確保したうえで、更なる本業の事業展開を加速化・収益の向上を図る。



【生産性の向上】

・固定資産回転率 5.0%以上向上させる。

【財務の健全性】

・有利子負債/キャッシュフロー ▲1.5倍
・経常収支比率 216.4%

【前向きな取組】

従前の建築施工を主体としたビジネスモデルに加え、新たに建築物の維持管理を行う事業や既存の技術を応用した新規産業へ進出することにより、建設市場に左右されない強靱な事業体制構築を目指す。2027年9月期には新規事業の売上高比率を全売上高の1%以上を目指す。

①建築物の維持管理に関する業務を「BIMを活用したサービス」として提供するビジネスへの進出

②環境制御技術を応用した「スマート養蚕システム」を軸としたバイオ産業への進出

【計画の実施期間】

・令和6年10月～令和9年9月